

# 会 議 録

|       |  |
|-------|--|
| 会議の名称 | 第4期 第2回戸田市男女共同参画推進委員会  |
| 開催日時  | 令和5年3月23日(木) 午前10時～11時   |
| 開催場所  | 上戸田地域交流センター 3階 研修室   |
| 委員氏名  | <input type="checkbox"/> 小野塚 加代 <input checked="" type="checkbox"/> 杉山 歩 <input type="checkbox"/> 茂呂 理絵<br><input type="checkbox"/> 高木 美香 <input type="checkbox"/> 田口 香代子 <input checked="" type="checkbox"/> 結城 剛志<br><input checked="" type="checkbox"/> 大沼 公子 <input type="checkbox"/> 谷島 宏美 <input type="checkbox"/> 横田 秀子<br><input type="checkbox"/> 加藤 ちあき <input type="checkbox"/> 橋爪 祐介 <input type="checkbox"/> 井上 明美<br><input type="checkbox"/> 本田 健<br><p style="text-align: right;">( ◎委員長 ○副委員長 )<br/>( □出席 ■欠席 )</p> |
| 事務局   | 峰岸課長 町田主幹 茂木主事   |
| 議 題   | (1) 第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しに伴う市民意識調査について<br>(2) その他   |
| 会議の経過 | 会議の詳細は別紙のとおり   |
| 会議資料  | 別紙のとおり   |

(会議の経過)

| 発言者 | 議題・発言内容・決定事項  |
|-----|---|
| 事務局 | <p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 第五次戸田市男女共同参画計画の中間見直しに伴う市民意識調査について</p> <p>男女共同参画に関する市民アンケート調査の実施については、前回の会議でご説明し、その後、2月15日までの間に各委員からご意見をいただき、また、内部での検討も行った。それを反映したものをお送りしたとおりの調査票案として作成した。</p> <p>なお、職員向けの意識調査については、研修等を通じて、庁内に働きかけ、意識を確認できていることや、職場における業務分担の男女差が概ね解消してきていることなどから、今回は同調査を実施しない予定である。</p> <p>市民向けの意識調査については、計画の見直しの基礎資料とするため、本推進委員会にてご意見を伺い、調査票を作成していきたい。</p> <p>なお、前回の市民向けアンケートを作成する際に本推進委員会から「思う」という表現を「考える」や「意識を持つ」等の表現にしたかどうかというご意見があったが、今回は前回から意識がどう変化したかを図る趣旨があることから、このあたりの表記も前回と変えずにいくこととしたい。</p> <p>また、回答者の対象の年齢について、前回は満15歳以上としていたが、前回の会議の際に結婚をしているか否かという該当しない方々も対象となってしまうというご意見や、今年度から民法改正によって満18歳以上が成人になったことなども踏まえて、18歳以上に改めている。市民3,000人(男性・女性各1,500人)を対象とすることに変わりはない。</p> <p>また、調査票には記載していないが、Web回答も可能である旨を加えていく予定である。</p> <p>前回の調査票から変更した箇所は見え消しにしており、資料のとおりである。</p> |
| 委員長 | <p>前回実施した戸田市男女共同参画の市民アンケートと比較すると、可能な限りの修正をしていただいたように見受けられる。</p> <p>修正箇所が多数あるので、事前にご意見を出された方は、適切</p>   |

| 発言者 | 議題・発言内容・決定事項   |
|-----|--|
| 委員長 | <p>に修正がされているかどうか確認をお願いしたい。<br/>では、質疑応答に移る。</p> <p>形式的なところで質問したい。<br/>今回修正された箇所ではないが、22ページの最後に「戸田市の男女共同参画施策について望むことなどがありましたら」と記載があるが、このアンケート調査票には施策について記載されていない。施策について確認ができるよう、回答者を戸田市のホームページ等に誘導できるようにしてはいかがか。</p> |
| 事務局 | <p>第五次戸田市男女共同参画計画（あんさんぶるプラン）を見ていただければ施策を確認できると思うので、そちらを案内するよう、追記したい。</p>   |
| 委員  | <p>あんさんぶるプランについては、この調査の中に記載があるのか。</p>  |
| 事務局 | <p>そちらについては、20ページの間23にある。</p>  |
| 委員  | <p>あいパルの情報誌「PALDISE」については記載があるのか。</p>  |
| 事務局 | <p>あいパルが男女共同参画の推進拠点であるということの認知の確認をまずは行う予定であることから、「PALDISE」の記載はない。</p>  |
| 委員  | <p>「PALDISE」は男女共同参画についての掲載事項も多いため、男女共同参画を知ってもらう機会となる冊子だと思う。全戸配布でないのを残念に思う。</p>   |
| 事務局 | <p>上戸田地区の町会に回覧している。</p>  |
| 委員  | <p>全戸配布の話も以前出ていたように記憶している。</p>   |
| 委員  | <p>1ページ目に「満18歳以上の市民3,000人（男性・女性各1,500人）」という記載をしている一方で、3ページのF1の質問事項である性別の欄は性的マイノリティへの配慮として自由記載としている。男性・女性各1,500人という表記では、</p>  |

| 発言者 | 議題・発言内容・決定事項   |
|-----|--|
| 委員  | <p>男性、女性でない人たちは、自分が入っていないと思うのではないか。</p> <p>この性別部分をどうとらえたら良いものかと思った。</p> <p>男性・女性各1,500人という表記は無くしてもよいのではないか。</p>  |
| 事務局 | <p>ここでは、戸籍上の性別に基づいて均等に送付しているということが分かるようにという意味で記載している。</p> <p>こういう調査を行う時には、どういう方に送付されているのかを明確に表示するため、このような表現になっている場合が多くある。</p>  |
| 委員  | <p>私たちは今どちらにも入らない方に配慮していこうと取り組んでいるところなので、もう少し何かあってよいのではないか。</p> <p>また、7ページの間4「あなたが、「男女の人権が侵害されている」と感じることはなにかですか。」という質問があり、こちらも「男女」と限定しているが、LGBTQの方に対してはどのようなのかも考える必要があるのではないか。</p> <p>22ページの間26の回答欄にも女性の表記が見受けられる。</p> |
| 事務局 | <p>間4の男女の人権の侵害の設問については、ご指摘のとおり「男女」という表記を消して良いかと思う。一方、もう一つの間26の女性の健康増進などの選択肢については、女性活躍の推進に視点を向けたものであると整理している。</p>   |
| 委員  | <p>6ページ間2「男女の地位は平等になっていると思いますか」でも男女という記載はある。LGBTQの方に配慮するという視点は持っているが、調査という観点で統計的に見たり、これまでの数字と比較したりということもあり、男女という項目を入れざるをえない箇所もあるかと思う。</p> <p>他の調査等を確認しながら、どちらかに偏っていないということが分かるよう考えていきたい。</p>                           |
| 委員長 | <p>この課の取組が男女共同参画なので、新しい要素との整合性が取りにくくなってきていることはあるかと思う。</p>  |
| 委員  | <p>戸田市には確実に性的マイノリティの方がいるが、その方々か</p>  |

| 発言者  | 議題・発言内容・決定事項  |
|------|---|
| 事務局  | <p>ら直接市役所に改善を嘆願されることはないのか。</p> <p>私たちがここで話すことも大切かと思うが、当事者にしか分からないことが多くあると思う。</p> <p>今年度から始まったパートナーシップ・ファミリーシップ届出制度を導入する際に当事者団体に直接話を伺い、制度の導入を希望する意見等をいただいた。</p>  |
| 事務局  | <p>また、パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度が始まり、これまでに何組かの届出もあったので、その方たちと話す機会もあった。当事者の方から何かという事例はないが、市長への提言などでパートナーシップ制度を作ってほしい等の声はいただいていた。他には実際に当事者団体との話で「医療現場で緊急の際に同意ができるようにしてほしい」、「住居を借りづらい」などの意見があったので、それに対しては、蕨戸田市医師会に制度導入のお知らせをしたり、埼玉県宅地建物取引業協会南彩支部に制度が始まったので配慮をお願いする旨の依頼をしたりしている。これらについては、周知、啓発が重要だと思うので、引き続きやっていきたい。</p> |
| 委員   | <p>性的マイノリティの方々にも、こういう会議に出席してもらうことが出来れば一番よいと思う。</p> <p>直接話を聞いてもらいたいと思っている人もいると思うし、お互い話せば、理解もしてもらえらると思う。</p>  |
| 事務局  | <p>人権に関する配慮については、戸田市でもいわゆる人権研修を開催し、学校関係者やPTAの方を対象にご参加いただけるような機会を設けている。</p> <p>そこでは、LGBTQや障害者の方など、色々な方の人権の配慮について、当事者の話を聞ける機会を設けている。</p>  |
| 委員   | <p>人権講演会へは、推進委員会の委員は出席できないのか。</p>   |
| 事務局  | <p>確認する。(確認したところ、市民の参加が可能となっている。)</p>   |
| 副委員長 | <p>Webでの回答についても今後は検討していくとのことであるが、どのようになるのか、また、Webと用紙の両方で回答した場合どうなるのか伺いたい。</p>   |

| 発言者 | 議題・発言内容・決定事項   |
|-----|--|
|     | <p>また、性の多様性についての話であるが、男女共同参画の中においても多様な性について考えることはもちろん大切だが、それだけではないと思う。</p>   |
| 事務局 | <p>Web 回答の件であるが、こちらはまず調査票だけでは表現しきれない部分もあるので、オンラインでの回答の案内を別紙で添付し、そこに回答用のQRコードを付け、Web 回答を希望する方にはそちらから回答に進んでいただくように考えている。書面とWeb の二重回答については、そのようなことがないように説明を付けることをまず考えるが、それでも二重に回答してしまうことも想定し、調査票に番号を振り管理するようにして、後から回答した方を採用する方向にすることも検討していきたいと思う。</p>           |
| 委員長 | <p>Web での回答は、試しにやってみることはできるのか。<br/>アンケートについて設問が多いので自分で答えるとどう感じるようになるのか、一度やってみて感覚をつかみたい。</p>  |
| 事務局 | <p>実際、紙の調査票をWeb に落とし込む形になるので、違う問題にはできない。<br/>業者が回答フォームを作成するが、こちらの調査票をインターネット上にのせたものと考えていただきたい。</p>   |
| 委員  | <p>Web 回答する場合、パソコンとスマートフォンがある。その環境には対応できるのか。</p>   |
| 事務局 | <p>回答フォームを作成する段階で、考慮したい。<br/>イメージとしては、パソコン、タブレット、スマートフォン等で回答できるようにしたいと考えている。</p>   |
| 委員  | <p>今回の調査票を実際に回答してみた。項目が多いものの、回答しやすくなっていると感じた。前回のものは選択する回答に迷ったが、今回項目が増えた分、選びやすくなったと思う。<br/>また、男女という表現についてだが、性的マイノリティの方へのアンケートではないので、広い視野で見ると男女という表記でもよいと思う。<br/>7 ページの男女の人権の部分の男女の表記は削除してよいと思うが、22 ページの女性の表記については、女性活躍推進についてまだ世の中の的に動いていない部分もあるので、現時点では女性</p> |

| 発言者 | 議題・発言内容・決定事項  |
|-----|---|
|     | <p>という表記があつてよいと思う。数年後にまた同じ意識調査をした際には、この男女各 1,500 名という表記も変わってくるかもしれないし、また、そういう時代になっていけばよいという期待もある。</p>   |
| 委員長 | <p>他に何かないか。皆様からでた意見を反映してアンケートをよりよいものにしていただければと思う。</p> <p>議事 2 に移る。</p>  |
| 事務局 | <p>(2) その他</p> <p>あいパルフェスタでの有志による啓発活動について、報告する。結果として、5名の委員から連絡をいただき、3月11日(土)午後1時から午後4時までの3時間、上戸田地域交流センター「あいパル」1階エレベーター前にブースを設け、男女共同参画の啓発活動を行った。</p> <p>具体的な活動内容としては、戸田市の男女共同参画キャラクターである「ビリーちゃん・リブちゃん」のぬりえ及び男女共同参画クイズを行った。</p> <p>また、パープルリボンタペストリーの掲示、男女共同参画推進条例パンフレットや男女共同参画情報紙「つばさ」の配架、男女共同参画川柳の募集等も併せて行った。</p> <p>クイズは51名の方にお答えいただき、ぬりえは子どもを中心に30名程にご参加いただいた。作品はあいパルフェスタの当日及び翌日に掲示を行った。</p> <p>啓発活動にご協力いただいた委員の皆様においては、お礼を申し上げます。</p> <p>なお、男女共同参画川柳については、3月31日まで募集しているが、現在のところ応募0件のため、皆様においては、身近な方への周知をお願いしたい。</p> |
| 委員長 | <p>啓発活動に参加された方々から、当時の様子等を報告してもらえたらと思う。</p>  |
| 委員  | <p>啓発活動で実施したクイズを委員の皆さんに是非解いてもらいたい。初めからクイズに携わっている人間としては、今回は少し難しいと感じた。</p> <p>あいパルへの来場者が少なかったことから、クイズに答えてくださる方も今までになく少なかった。回答者に付き添い、ヒント</p>   |

| 発言者 | 議題・発言内容・決定事項   |
|-----|--|
|     | <p>等出しながら行ったので、来場者とコミュニケーションが取れた。ぬり絵も来場者が少ない割には参加があった。</p> <p>反省点としては、設営や後片付けについてで、これまでは委員が行ったが、今回はそれができなかった。本来、有志で行う活動であり、そこが反省点である。</p>  |
| 委員  | <p>過去、啓発活動等を行っていたので、通りがかりの方に声をかけることは苦ではなく、声をかけて参加してくださる方もいたので、よかったと思う。ただ年齢層をみたときに、若い方が少なかった。年配の方にはクイズの内容が難しかったように感じた。</p>  |
| 委員  | <p>年齢層が高かったが皆さん快く参加して下さり、クイズを説明しながら一緒に解いた。反応もあり、少しかもしれないが広められたという実感があった。啓発活動は大変だと聞いていたが、落ち着いてできたので、この経験を次回に活かせればと思う。</p>   |
| 委員  | <p>第1回目から参加していたが、今回の人数の少なさに驚いた。模擬店も少なく、第一印象は淋しいと感じた。少ない分コミュニケーションは密に取れ、ぬり絵もゆっくりと取り組んでもらえたが、今までは来客数が多く忙しく働いていたことを考えると、今回は物足りなさを感じた。</p>   |
| 委員長 | <p>その他で何か質問等ないか。</p>   |
| 委員  | <p>川柳の応募が少ないことに関して、何か対策等考えられているのかを聞きたい。</p>  |
| 事務局 | <p>前回から川柳の時期を見直しあいパルフェスタの時期と被らせたのが対策の一つであるが、あいパルフェスタでも応募がなかった。これからとなると委員の皆様のお声掛けなどの地道な作業が考えられる。また、川柳は令和2年度から継続しているが、当初から比べると応募が減少しているため、今後この状況を踏まえてどうするかを推進委員会で話し合う必要もあるのかと思う。</p> |
| 委員  | <p>川柳にこだわらず、子供たちが親しみやすい何か簡単なものにすることはできないか。</p>   |



| 発言者  | 議題・発言内容・決定事項  |
|------|---|
| 事務局  | 川柳はこの推進委員会からの発案で始まったものであり、市としては川柳に固執してはいない。   |
| 事務局  | 推進委員会の皆様も川柳の応募が減少している問題は理解いただいている状況だと思うので、違う事業を考える時期なのかと考える。時代とともに事業も変えていく必要があると思うので、ご検討いただきたい。   |
| 委員   | <p>あいパルで活動されている方をお願いをしてみたが、俳句の活動をされている方々には「川柳と俳句は違うから」と言われたこともあるので、川柳にこだわらなくても良いのではと感じた。</p> <p>また、1人の女性の方がたくさん考えて見せてくださり、「どれが良いか選んでほしい」といわれたので、全て出していただくよう答えたこともあった。その方から出してくださると良いと思っている。</p> |
| 副委員長 | 何をテーマにして詠むのかということが、そもそも分かっていないと出すに出せないと思う。私たちの活動の趣旨を知ってもらった上で、日々生活している中で感じたことを詠んでもらえないかといった説明がないと難しいのではないかな。  |
| 委員   | 例えば、図書室でそういった内容の本を集めて、机を置き「川柳に応募しよう」といった周知をするのはどうか。   |
| 委員   | 特集を組むことは可能で、随時テーマを設けてテーブルを出して配架することはやっているが、年間でスケジュールを組んでいるので、調整が必要である。  |
| 委員長  | <p>では、啓発活動については今後も引き続きアイデアを出していただければと思う。</p> <p>以上で本日の議事を終了とする。</p> <p><b>4 閉会</b></p>  |